

土地政策の変遷と役割

本格的な人口減少社会において、適正かつ計画的な土地利用を促しつつ経済成長を支える土地政策のあり方を検討

新たな国土形成計画・社会資本整備重点計画の策定（H27）

○土地政策の中長期ビジョン（H21）

国土審議会土地政策分科会企画部会

（背景）少子高齢化、グローバル化等の状況の変化、地価の下落傾向

不動産の利用価値を高めるための政策の方向性をとりまとめ

○土地政策の再構築（H17）

国土審議会土地政策分科会企画部会

（背景）地価の下げ止まり傾向を踏まえた資産デフレ対策からの脱却、成長期の量的課題対策からの脱却

適正な土地利用の推進や透明で効率的な土地市場の形成等施策の方向性をとりまとめ

○新総合土地政策推進要綱（H9閣決）

（背景）不良債権がらみの低・未利用地発生、地価抑制から土地の有効利用へ転換

土地の有効利用や土地取引の活性化の促進等の総合的施策をとりまとめ

○総合土地政策推進要綱（H3閣決）

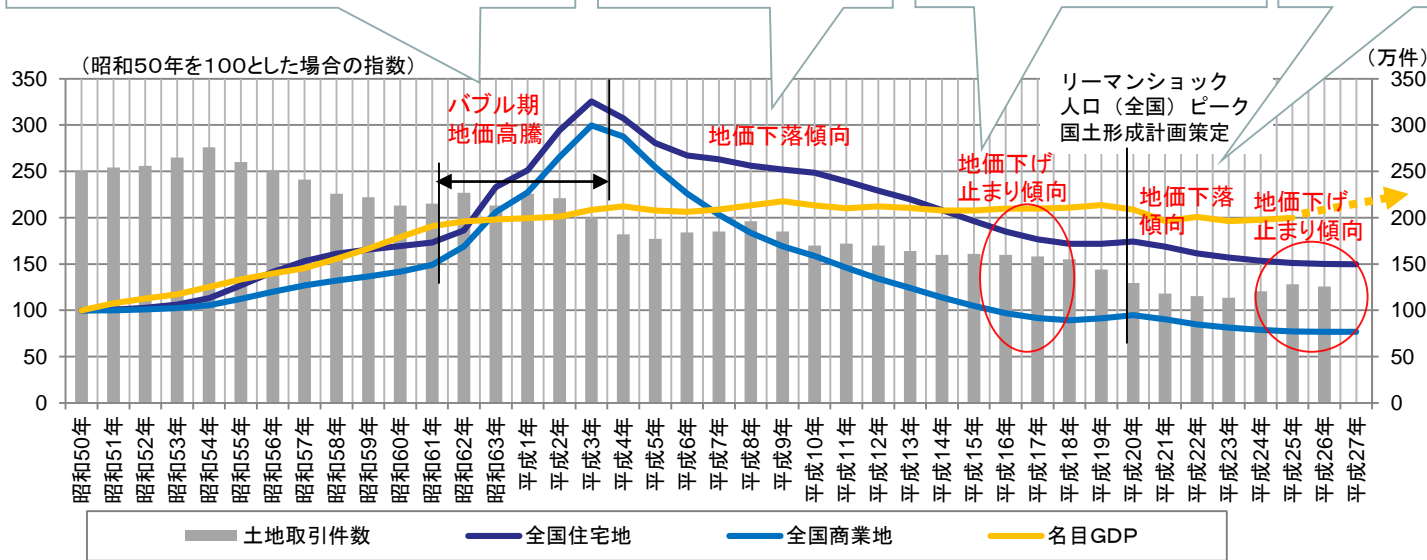
（背景）投機的取引防止や土地神話の打破

都市・産業機能等の分散、土地取引規制、住宅・宅地の供給促進等の総合的な施策をとりまとめ

○土地基本法の制定（H元）

（背景）バブル経済を背景とした地価高騰

土地についての公共の福祉優先、適正な土地利用等の基本理念、国・地方公共団体、事業者及び国民の責務等を法定



出典：地価公示（国土交通省）、国民経済計算（内閣府）、法務統計月報（法務省）

土地政策の役割

国土計画（国土政策）・・・国土の利用、整備、保全

↓ 土地利用に関し

土地政策
= 土地基本法の基本理念の実現
（適正かつ計画的な土地利用、公共の福祉の優先、投機的取引の抑制等）

↓ 理念の具体化

土地政策の基本方向

↓ 政策の具体化

分野横断的な取組

土地・不動産市場の活性化等
（オープンデータ化、証券化、税制等）

